



阿部幸一議員  
(政和会)

# 人口増への取り組みは

## 総合計画の中で検討

**問** 定住人口の増に向けた取り組みについての考えは。

**佐藤町長** 人口の減少を食い止める対策としては、東日本大震災以降、基本的には町の復旧・復興の早期・着実な実行が最大の対策であると考え、これを最優先として取り組んできた。

具体的な定住人口の増に向けた施策としては、現在「山田町被災関連定住支援事業補助金」を設けているが、これ以外にも本年度中に策定する総合計画の中で、どのような対策を取れるか検討していく。

## 風水害への対処は

### 総合的に対応

**問** 生命・財産を脅かす風水害に対処するための対策をどのように考えているか。また、当町の土砂災害警戒区域指定地は何力所あるか。

**町長** 災害から町民の生命や財産を守るためには、町と関係機関、そして町民が災害や防災対策などの情報、認識を共有し、一丸となって防災、減災対策に取り組むことが重要と考えている。



災害被害の少ない町に（関口川）

町では、大雨洪水警報が発表されたとの想定の下、職員対象の図上訓練を実施する予定の他、本年1月には土砂災害の発生に備えるため、山田町地域防災計画を修正し、迅速かつ円滑な避難行動の実施のため、取り組みを進めている。

今後においても、災害に強く、安全、安心な町づくりに向け、総合的な効果的な防災、減災対策の推進に努めていく。

当町の土砂災害警戒区域には137カ所が指定されている。

## 生活困窮者への支援は

### 包括的・継続的に支援

**問** 高齢者（弱者）の安否の確認は。

また、生活困窮者自立支援制度とは。

**町長** 独り暮らしの高齢者世帯などで近隣に扶養義務者等がおらず見守りが必要と思われる方に対し、民生委員や地域住民に協力をお願いして安否

確認を行う。

また4月から始まった生活困窮者自立支援制度は、経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなる恐れのある方に、包括的、継続的な支援を提供し、その自立の促進を図ることを目的としている。